

## 職員からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名 鎌倉市児童発達支援センターあおぞら園

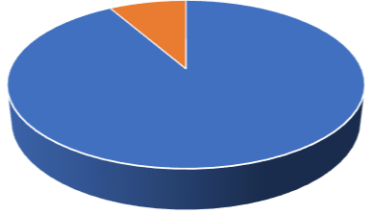
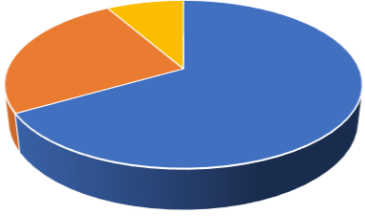
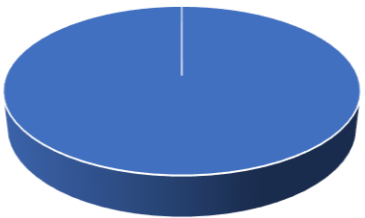
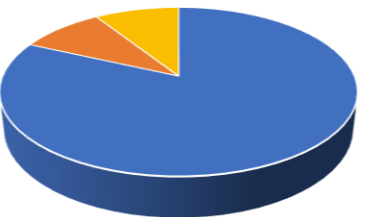
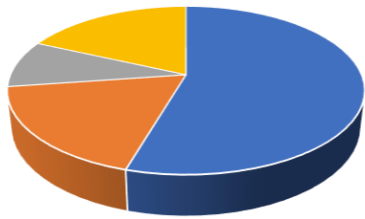
職員数25 回答数13 割合52%

	質問	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		ご意見	工夫している点 課題や改善すべき点
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	10	2	1	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスによっては部屋が狭い。</li> <li>・小さいスペースでも工夫して環境設定に配慮していると思います。</li> </ul>	ホール園庭などの環境も使いより良い環境を設定していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	5	6	2	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手の足りなさを感じます。</li> <li>・人数が足りないときがある。</li> <li>・とても厳しい現状ですが、やりくりをしているので現場職員が増えると思います。</li> <li>・人手が足りないと思う場面が多い。</li> </ul>	人手不足に関しては、来年度の体制をしっかりとしていきます。法人と相談しています。
	③ 生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか。また特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切にされていますか	8	5	1	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーターがあった方がよいと感じます。</li> <li>・日々評価をし、見直せると良いと感じます。</li> </ul>	指定管理ということもあり環境設定については市と相談していきたいと思っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていますか	10	3	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々評価をし、見直せると良いように感じます。</li> </ul>	
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>ii</sup> が作成されていますか	10	3	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>		
	⑥ 児童発達支援計画には、ガイドラインの「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されていますか	8	4	0	1	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>		

適切な支援の提供

	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない			
⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	9	4	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	・されているものもある。	日々の療育の中で沿っているかの確認をしていきます。
⑧ 活動プログラム <sup>iii</sup> が固定化しないよう工夫されていますか	8	4	1	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定化されているように感じます。</li> <li>・繰り返し行う大切さもあるのであえて続けることもあります。意図を持って行い、他の活動に変化を加えていると思います。</li> </ul>	児童発達支援管理責任者とクラスで話し合い固定しないようにしていきます。
⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、他の子どもと活動する機会がありますか	13	0	0	0	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>	・以前からありましたが、他園の職員さんと交流の機会があることによってその機会が増えることが期待できます。	継続していきます。
⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	9	1	0	1	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>		掲示してあります。規程の内容が一人一人の職員に周知されるようにします。
⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がありましたか	9	1	0	2	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>		
⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>iv</sup> 等）が行われていますか	7	4	0	1	<p>■ はい ■ どちらとも ■ いいえ ■ わからない いえない</p>		今後の課題にします。

	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない			
⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	12	1	1	0		・リアルタイムでお伝えできていることも多いと思います。課題についての共通理解については難しいながらも取り組んでいると思います。	引き続き取り組んでいき保護者と連携していきます。
⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われていますか	12	0	0	0		・定期的にかははつきりわかりませんが行っていると思います。	定期的に支援計画面談・相談支援計画面談を行っていますまた、保護者からの要望で行うことも引き続き行っていきます。
⑮ 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	10	1	0	1		・もう少し頻度が多いと良いといった希望がありました。	頻度の問題は、今後の課題とします。
⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の対策が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	9	2	1	0		・相談員の初動が遅すぎる。	・相談員と副主任、管理者が連携をとり、動きやすいようチームで考えていきます。
⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	10	3	0	0		・上手く伝えられない保護者がいるように感じます。	上手く伝えられないのは何故かという話し合いをしていきます。意思疎通について考えることが課題となると考えています。
⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対しての発信がありますか	8	4	0	0			本年度は第三者評価を実施しました。内容はホームページで公表しています。

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない		
非常時等の 対応	⑱ 個人情報の取り扱いは十分注意されていますか	11	1	0	0	 <p>■ はい ■ どちらとも いえなし ■ いいえ ■ わからない</p>	重要事項説明書にて説明をしています。
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	8	3	0	1	 <p>■ はい ■ どちらとも いえなし ■ いいえ ■ わからない</p>	入園時に園の方針としおりにて説明し周知をしています。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要が訓練が行われていますか	12	0	0	0	 <p>■ はい ■ どちらとも いえなし ■ いいえ ■ わからない</p>	毎月の防災訓練にていろいろな環境での訓練をしています。今後は、不審者対応、交通安全訓練、コロナ禍でできなかった防火訓練などを試案中です。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしていますか	9	1	0	1	 <p>■ はい ■ どちらとも いえなし ■ いいえ ■ わからない</p>	子どもが楽しみに通園しているのが確認できる方法をチームで考えていく機会を作ります。
	㉓ 事業所の支援に満足していますか	6	2	1	2	 <p>■ はい ■ どちらとも いえなし ■ いいえ ■ わからない</p>	職員とのコミュニケーションを大切にして、どうしたら満足できる支援になるのか話し合い、支援の目的についてしっかり伝えていきます。療育の価値観をそろえていくことが今後の課題となると考えています。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、何をするのか子ども本人がわかりやすい配置や工夫のことです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び、達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は保護者が子どもの行動を観察して特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等を学ぶことより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。